

第29回鴨川市史編さん委員会会議録

- 1 日 時 平成26年6月12日(木)
午前11時5分～午後3時45分
- 1 場 所 鴨川市文化財センター学習室
- 1 出席委員 5名(欠席なし)
三浦茂一・中嶋八良・藤崎史正・小谷善親・佐藤恵重
- 1 事務局 課長 石井 利彦(所用により途中退席)
主査 高橋 誠
- 1 傍聴者 なし

1 本日の協議事項

- (1) 平成25年度事業報告について
- (2) 平成26年度事業計画(案)について
- (3) 市史編さんだよりについて
- (4) 『吉尾のあゆみ』の校閲について
- (5) 次回会議の公開又は非公開について

開 会 午前11時5分

- (1) 事務局は、全委員出席のもと会議を開会する旨を告げ、公開の会議だが傍聴の申込はなかった旨を報告。
- (2) 石井生涯学習課長よりあいさつを行った。
- (3) 事務局より日程・資料の説明を行った。

議 事

事務局は、議長は鴨川市史編さん委員会設置条例第5条第1項の規定により、三浦委員長に願う旨を告げた。

会議録署名委員の指名

- (1) 議長は、会議録署名人の指定について諮る旨を告げた。
- (2) 議長は、鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7の3(会議録の作成)により議長の指名で、全員異議なく次の委員を選定、承認された旨を述べた。

佐藤 恵重 委員

議事の説明

議長は、議事「(1) 平成25年度事業報告について」を議題とする旨を告げ、

事務局に説明を求めた。

議事(1)については、高橋主査が報告と説明をした。

協議

議長は、これより議事（1）について質疑及び意見を求めた。

議長 ・役場日誌はどこのものか。

事務局 ・目録も作成されていないので不明。整理しなければならないが、なかなか進んでいないのが現状。

議長は、ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(1) 平成 25 年度事業報告について」は、協議のとおり決した旨を述べた。

議事の説明

議長は、議事「(2) 平成 26 年度事業計画(案)について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（2）については、高橋主査が説明をした。

協議

議長は、これより議事（2）について質疑及び意見を求めた。

議長は、ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(2) 平成 26 年度事業計画(案)について」は、協議のとおり決した旨を述べた。

議事の説明

議長は、議事「(3) 市史編さんだよりについて」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（3）については、高橋主査が説明をした。

佐藤委員より、内容について補足説明があった。

協議

議長は、これより議事（3）について質疑及び意見を求めた。

ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(3) 市史編さんだよりについて」は、協議のとおり決した旨を述べた。

議長は、ここで会議を一時休憩とする旨を告げた。

休憩：午前 11 時 55 分から午後 1 時まで。

議事の説明

議長は、会議の再開を告げ、質疑及び意見を求めた。

議事の説明

議長は、議事「(4)『吉尾のあゆみ』の校閲について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事(4)については、高橋主査が説明をした。

協議

議長は、これより議事(4)について質疑及び意見を求めた。

- 議長 ・高天原の説明は、この表現でよいか。
- 佐藤委員 ・わざわざ「神の国」はいらないと思う。「神々の女王」もあえて必要ない。「神」だけでよい。
- 議長 ・削りましょう。
- 藤崎委員 ・「大明神」の説明は必要か。
- 佐藤委員 ・明神と権現の違いなどを説明すると、文が長くなる。一般的にもわかるだろう。
- 中嶋委員 ・こまかく説明しなくても大丈夫だろう。
- 議長 ・八幡神社は「はちまん」か「やわた」か。
- 佐藤委員 ・「吉穂八幡」なら「はちまん」。
- 中嶋委員 ・地元は「はちまんさま」と呼んでいる。
- 小谷委員 ・辞書では、両方掲載されている。
- 佐藤委員 ・『名鑑』によみがついているので、それに合わせる。他の神社も合わせてふる。
- 佐藤委員 ・「銅版」とあるが「銅板」ではないか。
- 藤崎委員 ・「銅板」のほうが現況に近いのでは。
- 佐藤委員 ・「実在に～」は、前の文書にかかるので、文章としてつなげた方がよいと思うが、どうか。
- 議長 ・「実在」に諸説あるのはどのことか。
- 佐藤委員 ・おそらく応神天皇のことかと思われる。
- 議長 ・読んだ時に迷った。削ってしまってよいと思う。
- 佐藤委員 ・「倭国」もなくてもよいのでは。
- 藤崎委員 ・「古代日本」だけにするというのもよい。
- 佐藤委員 ・ならば、「五世紀前半～」から削り、「古代日本伝説上の」にまとめるのはどうだろうか。
- 議長 ・そうしましょう。

- 佐藤委員 ・宮山神社の通称は、『名鑑』では「子安神社」、『吉尾村誌』は「子安大神」となっていて、「子安大明神」の記載がない。それぞれに合わせる。
- 佐藤委員 ・「山という自然信仰」を「山岳信仰という自然崇拜」に。
- 佐藤委員 ・「僧侶」のあとに「たち」を入れる。
- 議長 ・山伏は僧侶ではないので、「人たち」に。
- 議長 ・「伝えられた」が続く。片方を「広まった」にする。
- 佐藤委員 ・『名鑑』は「元明」、『明細帳』は「文明」となっている。この違いを原稿で説明しているが、どうするか。
- 議長 ・明らかに『名鑑』が違っているので、正しい「文明」のみで記載すればよいと思う。
- 佐藤委員 ・「紛失」だと物のようで、「行方不明」にかえたらどうか。
- 小谷委員 ・「事故」も「事件」のほうがしっくりくる。
- 中嶋委員 ・「事故」と「事件」では意味が違うので、「事件」で統一しましょう。
- 佐藤委員 ・史料の引用部分だが、「遅緩」の説明はこれでよいか。
- 事務局 ・原史料はこの言葉を使用している。
- 中嶋委員 ・「遅れたこと」になおしたらどうか。
- 小谷委員 ・「遅緩せる」までの説明で括弧書きにしましょう。
- 佐藤委員 ・「野馬引き出し事件」の冒頭は、前述の事件のことなので、事件名だけにして短くまとめる。
- 中嶋委員 ・「最寄」など、送り仮名がないものがある。引用部分ではないので、送り仮名をつけたほうが読みやすいので入れてもらいたい。
- 議長 ・後半の役職説明のために、人名の前に「馬預」という役職名を入れたほうがよい。
- 議長 ・簡単な言葉にしたほうがよいので、「注進」を「報告」に。
- 佐藤委員 ・「掌る」を「担当する」に、「員数」を「人数」になおす。
- 佐藤委員 ・送り仮名を入れて読みやすくしているが、「立ち木」は「ち」を入れたほうがよいか。
- 藤崎委員 ・これはとった方がわかりやすい。
- 佐藤委員 ・「しかるべき挨拶」とあるが、意味が通じるか。
- 藤崎委員 ・わかりやすくするなら「説明」でよいのでは。
- 佐藤委員 ・「儘」は簡略化するか。
- 議長 ・ひらがなにしましょう。
- 佐藤委員 ・一文が長いので、前述の事件についての部分は簡略化する。収益権だとわかりにくいのではないか。
- 藤崎委員 ・収益権は除いても意味がわかるだろう。
- 議長 ・話の内容が二転三転する。評定所の説明は、話が混乱する。佐藤委員にまとめていただければ。

ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(4)『吉尾のあゆみ』の校閲について」は、協議のとおり決した旨を述べた。

議事の説明

議長は、記事「(5)次回会議の公開又は非公開について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事(5)については、高橋誠主査が説明をした。

- ・平成26年11月頃に第30回市史編さん委員会を予定している。
- ・内容は、引き続き『吉尾のあゆみ』の校閲について、次回会議の公開又は非公開について、である。

以上のような次第で、あえて非公開としなければならないような内容ではないと思う旨を述べた。

協 議

議長は、これより、議事(5)について質疑及び意見を求めた。

全委員 ・公開で良いだろう。

議 決

議長は、議事「(5) 次回会議の公開又は非公開について」は、「公開」とすることに委員全員の賛成をもって決した旨を告げた。

議長は、以上で議事を終了した旨を告げた。

事務局は、その他について意見を求める旨を告げたが、意見なく、本日の日程は全て終了したので、第29回鴨川市史編さん委員会会議の閉会を宣した。

閉 会 午後3時45分

以上会議の顛末を記し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成26年6月17日

署 名 委 員

委 員 佐藤 惠重
